

# ゴミゼロ運動実施

5月26日の「柏市ゴミゼロ運動」に当地域から16町・自治会と学校など6団体、合わせて1319人が参加しました。ゴミゼロ運動の一例として、第一住宅増尾団地自治会の活動を紹介します。 環境部

第一住宅増尾団地自治会で、団地誕生以来40年、毎年変わらず実施していることの一つに、U字溝と公園の清掃があります。年2回、5月と11月、日曜日の朝、住民総がかりで実施しており、現在5月はゴミゼロ運動に合わせて行っています。

団地が出来た頃は、若い夫婦の参加が主でしたが、最近では親、子、孫と三世代の姿が見られるようになりました。この日はご近所中、外に出て一斉に行いますので、貴重なコミュニケーションの場となっています。

実施に当たっては、事前に全世帯に土嚢用の袋とごみ袋を配り、13か所に赤旗を立ててU字溝から出た土砂の集積所を設けます。昨年からは清掃後に放射線量を測定し、観察を続けています。

一度スラム化した街を元に戻すのは容易ではないと言われています。この美化活動の継続が心の美化につながると、自治会と住民が一体でがんばっています。

第一住宅増尾団地自治会会長 伊藤 主夫



# 救急救命講習会開催

7月21日、増尾近隣センター会議室において、防犯防災部はAEDの使い方を学ぶ救急救命講習会を開催しました。町・自治会の有志など19名が受講し、全員が修了証を手に入れました。

次回の救急救命講習会は11月24日に行う予定です。中学生を対象に、地域内中学校と準備中です。

防犯防災部 間宮 節子

## 『増尾ジェヌの会』のお知らせ

11月2日の「地域ふれあいのつどい」でハンドトリートメントコーナーを開設。ぜひご来場を。  
問い合わせ 日暮 TEL 7175-4812

# 「松野台みんなのサロン」で ハワイアンコンサート



松野台ふるさと会館で8月21日に「松野台みんなのサロン」主催の「ハワイアンバンド“ココナツリブス”の生演奏&みんなで歌いましょう♪」が開催されました。

バンドのメンバーは柏市と流山市在住のみなさんでその一人、椿二男さんは松野台自治会の会員です。まゝ同自治会からは、柏市のフラの草分けである橋本節子さんが華やかさを添え、会館中、ハワイアンムードに包まれました。 総務広報部

# 「ふれあい健康相談」に 体組成計導入

保健師、健康づくり推進員は毎月第3火曜日に、近隣センターロビーで「ふれあい健康相談」を開催しています。

体組成計の導入により、血圧、体脂肪の測定に加え、内臓脂肪や骨量などの測定が行えるようになりました。

## ふる協からのお知らせ

光ヶ丘・増尾・酒井根ふる協合同防災訓練 10月27日

地域ふれあいのつどい 11月2日

文化祭 11月2日～3日

グラウンドゴルフ大会 11月10日

ちいき探検ウォーキング 12月1日

環境フェア2013パネル展 12月7日～14日

☆「地域ふれあいのつどい」「文化祭」の協力ボランティアを募集。詳細は総務広報部 青柳 (TEL 7169-7499) までお問い合わせ下さい。

## ボランティア募集中

障がい者福祉施設で、毎月第4金曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業(園芸その他)のお手伝いをして下さる方を募集します。

地区社協部 吉川(TEL 7176-3631)まで、お問い合わせ下さい。



吉田 稔筆

みんな元気 住んで良かった この地域

平成25年 10月 No.107

●編集・発行  
柏市増尾地域ふるさと協議会  
(土地区社会福祉協議会)

〒277-0033  
柏市増尾三丁目1番1号  
増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211  
http://masuo80@live.jp

# 75歳以上を対象に 避難訓練実施

木戸前町会では、防災の日の9月1日、高齢者を対象に避難訓練を実施しました。12時に震災が発生したと想定して、家から徒歩で避難場所となる集会所に集まり昼食を食べるといった訓練内容です。

厳しい暑さの日でしたが、該当者の約半数の10人が訓練に参加。会場を夜間の設定にし、固形燃料の薄暗がりの中でおにぎりを食べながら、避難場所の確認をはじめとし一人暮らしの不安など、日頃から気になっている事柄を話し合いました。こうして高齢者の方が集まって顔を合わせることが、町会として直接個人の情報を得ることになりました。当町会も、高齢者が著しく増えていまして。繰り返しこの訓練を実施することが、震災時の避難や避難所開設に大いに役立つことは間違いありません。今後も続けていく予定です。

自主防災計画は、災害時要援護者以外の健常者全員が

防災要員として規定してあり、動員数の増強を図っています。避難場所となる集会所の鍵は、会長、副会長のほかに4人の班長全員が保管していて、災害が発生しても、すぐに避難所が開設できるようにしています。



木戸前町会  
会長 國分 功



## 私の町会・自治会だより

皆さんの町会・自治会を紹介していくコーナーです。

### 東武なかはら団地自治会

昭和55年春から約1年の間に東武鉄道の開発により、土中の隣りに約40戸の団地が出現しました。これが東武団地です。ほぼ入居が済んだころ一部住民の方のご尽力を得て、東武なかはら団地自治会が誕生しました。

平成9年の住居表示変更により「中原」から「増尾1丁目」に変わりましたが、団地名は創設以来の名前を継承しました。周囲四方を雑木林に囲まれており、春には鶯のさえずり、夏にはふりそそぐセミ

の声。そして秋には大量の落ち葉に悩まされながらも、自然の豊かさと季節の移ろいをごく身近に感じることができます。

当団地もご多分に洩れず住民の高齢化が進み、高齢者のみの世帯が増えつつあります。こうした中、親睦を図るため全戸参加の催しを今後も続けていき、安心して住める地域社会、町づくりを目指す自治会の活動を進めています。  
会長 安東 勇



# 「柏の歴史」講演会開催 増尾地域は田中本多藩が統治

7月6日午前10時から少林寺本堂において、高野博夫さん（柏市教育委員会柏市史編さん担当）を講師に招き、講演会を開催しました。第一住宅増尾団地自治会生活部会は、今まで4回「柏の歴史」の講演をしていただきました。今回は増尾地域ふるさと協議会文化体育部と共催で「江戸時代の増尾地域を知る」と題して実施しました。ふる協では、12月1日に「ちいき探検ウォーキング」を予定しており、その予備知識習得の場として共催となりました。

当日は暑い中100名を超す方が集まり、高野さんの映像を交えた興味深い話に耳を傾けました。田中本多藩が藤心に代官所を設置して統治していた増尾地域は、農民に兼業許可（農産物を加工して販売する）を他の地域に比べ多く出していたことが古文書に残っていることから、裕福な地域であったことが伺えるとのことでした。

参加者は、住んでいるこの地域の遠い昔の生活を思い描きながら、熱心に聞き入りました。生活部会では、これからも高野さんの講演会を継続していく予定です。

第一住宅増尾団地自治会 生活部会



高野さんの説明を熱心にメモをとる皆さん

# 地区社協部主催料理教室 パパとクッキング



中華鍋を見事に使いこなすアシメントにみんな注目！

本格的な夏を迎えた8月4日、日曜日。今日は料理教室「おやこでクッキングーパパといっしょにカレーを作ろう」の日。会場は増尾近隣センター調理室です。

午前9時30分、ちびっ子たちが暑さを吹き飛ばすぐらい元気な声で「おはよー！」と調理室に入ってきました。9時40分、10組の親子で調理スタート。本日のレシピはドライカレー風野菜カレー、餃子の皮でピザ、フルーツポンチの3品です。最初は戸惑っていたお父さんもちびっ子もだんだん慣れて楽しそうに。11時30分、料理完成。3つのテーブルからおいしい、おいしいの聲が上がりました。

みなさん、今度はお母さんに作ってあげてください。うれしくて泣き出すかもしれません。

地区社協部 安中 健二

# 元気な親子が19組 「ちびっ子体操教室」 7月7日文化体育部開催

昨年初めて参加してとても楽しかったので、開催を知り今年も参加させていただきました。アンパンマンの曲に合わせて体操をしたり、新聞紙を丸めた長い筒で、電話ごっこや昔ながらのチャンバラごっこいろいろな遊びができました。親子でとてもおもしろく遊べました。

子どもが特に喜んだのは、フリータイム。広い近隣センターの体育室を走り回って大喜び。お茶やお土産、スナップ写真が配られるなど配慮がうれしかったです。

ただ一つ残念だったことは、とにかく暑かったこと。今年は6月ごろの開催はいかがでしょうか。梅雨時は外で体を動かす機会が減りますので、そんな時季に実施していただけたらうれしいです。

参加者



新聞を丸めると電話になるんだね。石原由紀子先生がお話してくれたよ。

# 「母と子のつどい」で 七夕まつり

柏市民健康づくり推進員は、保健師、栄養士、歯科衛生士の方々と毎月1回、近隣センター2階和室で、地域の赤ちゃんとお母さんを対象に「母と子のつどい」を開催しています。

6月28日は18組の親子が参加し、七夕まつりを行いました。近所にお住まいの方のご好意で、天井まで届く立派な笹をいただき、お母さんたちはそれぞれ短冊に願いごとを書きました。「子どもが元気に大きくなりますように」と親の願いはいつの時代も同じです。身体計測を行い、保健師さんと栄養士さんから食中毒予防や水分補給などの夏の過ごし方のお話を聞き、最後にみんなで『たなばたさま』を歌いました。



願いがかなうといいね

終了後、七夕飾りは近隣センターロビーに移し短冊を200枚用意して、訪れた方々にも願いごとを書いていただくようにしました。自宅で作った七夕飾りを笹に飾ってくださる方もあり、1本の笹が地域の皆さんの気持ちをつないだうれしい行事となりました。

健康づくり推進員

高橋 あづさ

今年はお菓子でしよう 増尾町会夏祭り (8/17・18)



「ぼくたちのお店に寄ってって！かわいいお面があるよ」加賀町会夏祭り (8/3・4)

# ますおの夏 We Love Kashiwa 元気な 柏 発信プロジェクト

猛暑と天候の急変に悩まされた今年の夏。各地区の夏祭りも、主催者のみなさんが空模様を気にしながらの開催となりました。一時的に、雨に降られた地区もありましたが、無事に例年通りにぎやかに行われました。



どんなダストボックスが出来るのかな。みです第一住宅増尾24・25自治会夏祭り (8/8)



お父さんたち奮闘「仮面ライダーショー」子どもたちも身を乗り出して声援を 松野台自治会夏祭り (7/13・14)



子どもたちがつなぐ祭り太鼓の技、練習のたまものです。そのリズムに合わせて踊ります 南ヶ丘自治会夏祭り (8/24)